

50th
Anniversary



新開小だより

～太陽のように ひまわりのように～



学校教育目標

かしこい子
心ゆたかな子
たくましい子

令和8年度4月号

児童数 390人



教育目標「かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子」

「Happiness After Smile」(ハピネス アフター スマイル)



サクラソウ 花言葉：初恋 憧れ 純潔
埼玉県の花 さいたま市の自生地は国の特別天然記念物に指定

校長 八代 剛

春の柔らかな日差しとともに、新しい年度が始まりました。校庭を見渡すと、桜の花びらが春風に舞い、子供たちの新たな門出を祝福しているようです。本校3年目となる校長の八代 剛(やしろう ごう)でございます。本年度は、創立50周年という大きな節目を迎えます。これまで新開小学校が地域の皆さまや保護者の支えを受け、数多くの子供たちを送り出してきたこと、その歴史の重みに改めて感謝の気持ちを抱きます。

さて、本日、65名の新一年生が加わり、390名の子供たちが笑顔で新学期を迎えました。新しい仲間との出会い、新しい学年への進級は、一人一人の成長の新しい歩みです。どの教室にも、緊張と期待が入り混じった空気が漂っており、新しい環境に慣れようと努力している姿、友達と声を掛け合う笑顔、先生や職員に元気よく挨拶する様子など、学校の随所に子供たちの新たな挑戦と前向きな姿勢が見られます。教職員のスローガン、「Happiness After Smile(ハピネス アフター スマイル)」。これは、笑顔を大切に、そこから幸せにつなげていこうという想いが込められています。子供たちの幸せづくりのためにも、教職員だけでなく、保護者や地域の皆様と協力し、コミュニケーションを大切にしながら歩んでいきたいと思えます。また、50年目の節目を迎える今こそ、「これまで」と「これから」を見つめ直す良い機会です。子供たちが毎日学校に来ることを楽しみにし、卒業するころには「新開小で学べてよかった」と感じてもらえる場とな

るよう、学校全体で知恵と力を合わせ、温かい文化や伝統をさらに発展させていきます。そして、変化の多い困難な時代をアグレッシブに主体的に生き抜く力をつけるため、多様性を認める教育にも力を入れながら、時代に即した学びの場を目指します。

私自身も、教育者として30年近く子供たちと過ごす中で、学び・遊び・喜び・悩みを分かち合い、成長の瞬間に立ち会うことを大切にしてきました。「学校に来ることが好きな子供たちの育成。そのためにも、誰にも笑顔があふれ幸せに包まれる、そして安心して自分らしく成長できる場をつくる。」という教育理念は、これからも変わりません。新開小学校の教職員は、この理念のもと、子供たち一人一人の困難や教育的ニーズにも丁寧に寄り添い、日々、個別最適な指導や支援に努めてまいります。

保護者、地域の皆様には、今後とも子供たちの健やかな成長のために、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。50年目の新開小学校が、幸せと笑顔あふれる学校となるよう、教職員一同精一杯努めてまいりますので、令和8年度もどうぞよろしくお願いいたします。



〈学校を身近に感じてください！〉

今年度もホームページ上で「校長室ブログ」として子供たちの活動の様子をお知らせしています。なかなか更新ができないときもありますが、見ていただくと幸いです。

<https://e-shinkai-c-niiza.edumap.jp/>

